

枚方市立禁野小学校新校舎整備事業の進捗状況について

施設整備課

1. 政策等の背景・目的及び効果

禁野小学校新校舎整備事業は、旧高陵小学校と旧中宮北小学校の学校統合に伴い、新校舎を建設するものであり、令和4年（2022年）6月10日に前田組・浦辺設計共同企業体（JV）と契約締結し、設計施工一括型デザインビルド（DB）方式により事業を進めており、令和6年（2024年）5月に実施設計のとりまとめが完了し、7月より建設工事に着手しています。

この度、受注者よりインプレスライドの請求がありました。また、敷地西側法面調査の結果、改修工事の設計が必要となりましたので、現時点の状況について報告するものです。

2. 内 容

- 枚方市立禁野小学校新校舎整備事業【事業概要】・・・資料1
- 内容の変更について・・・資料2
- 工事の進捗状況について・・・資料3

3. 実施時期等

(1) 経緯

令和4年(2022年)

- 6月10日 定例会にて議決後契約締結、基本設計・解体計画着手
- 9月8日 旧高陵小学校校舎解体工事説明会 開催 (対象：高陵幼稚園他)
- 9月25日 旧高陵小学校校舎解体工事説明会 開催 (対象：周辺住民等)
- 10月8日 旧高陵小学校校舎解体工事説明会 開催 (対象：中宮第三団地C地区自治会)
- 12月1日 解体工事着手

令和5年(2023年)

- 5月31日 解体工事完了
- 6月 教育子育て委員協議会、建設環境委員協議会へ報告 (基本設計等)
- 6月9日 実施設計開始
- 7月9日 基本設計等にかかる説明会 開催
- 9月29日 文化財本調査着手

令和6年(2024年)

- 2月13日 文化財本調査完了
- 6月 教育子育て委員協議会、建設環境委員協議会へ報告 (実施設計等)
- 5月31日 実施設計完了
- 6月16日 建設工事等にかかる説明会 開催
- 6月19日 インフレスライド請求
- 7月1日 新校舎建設工事着手

(2) 今後の取組 (予定)

令和6年(2024年)

- 1 1月 建設環境委員協議会に報告
- 1 2月 定例会議会においてインフレスライド及び敷地西側法面改修工事設計委託の補正予算を提出予定

令和7年(2025年)

- 3月 定例会議会において本整備事業の変更契約案件を提出予定

令和8年(2026年)

- 7月頃 新校舎建設工事完了
- 8月頃 夏休み中に新校舎に引越し、2学期から授業開始

4. 総合計画等における根拠・位置付け

- 総合計画 基本目標 安全で、利便性の高いまち
施策目標 2 災害時に、迅速・的確に対応できるまち
- 基本目標 健やかに、生きがいを持って暮らせるまち
施策目標 11 すべての人がお互いに人権を尊重しあうまち
- 基本目標 一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち
施策目標 15 子どもたちが健やかに育つことができるまち
施策目標 16 子どもたちの生きる力を育む教育が充実したまち



5. 関係法令・条例等

地方教育行政の組織及び運営に関する法律

学校教育法施行規則

義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令

枚方市立小学校及び中学校設置条例

小学校施設整備指針

枚方市のめざす学校像

禁野小学校における「新しい学校づくり」

6. 事業費・財源及びコスト

《事業費》	設計・工事費（契約金額）	3,385,800千円
《財 源》	国庫補助金	1,248,533千円
	（内訳）	
	（学校施設環境改善交付金（文科省）	: 15,716千円)
	（公立学校施設整備費負担金（文科省）	: 1,232,817千円)

枚方市立禁野小学校新校舎整備事業 【事業概要】

○事業概要
 (事業内容) 旧高陵小学校の校舎を全て解体し、その跡地に禁野小学校の新校舎を建設する。
 (事業手法) 設計施工一括型デザインビルド (DB) 方式
 (工期) 令和4年6月10日～令和8年7月15日 (令和8年8月供用開始)
 (事業者) 前田組・浦辺設計共同企業体 (JV)
 (事業費) 3,385,800 千円 (契約金額)
 (国庫補助金) 1,248,533 千円



○スケジュール等

	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度
設計 工事 文化財調査	6月 基本設計 試掘	6月 実施設計 旧高陵小学校校舎解体工事 12月 5月 本調査	5月 7月	7月 新校舎建設工事	
年度毎 事業費	80,660 千円	189,374 千円	633,200 千円	2,160,053 千円	322,513 千円
内 国庫補助金	—	—	369,845 千円	878,688 千円	—

※現時点のスケジュールであり、現場状況等により変更となる場合がある。

補助金の変遷について (563,000 千円 → 1,248,533 千円)

内訳 令和5年度 学校施設環境改善交付金：419,000 千円、公立学校施設整備費負担金： 144,000 千円 合計： 563,000 千円

令和6年度 学校施設環境改善交付金： 15,716 千円、公立学校施設整備費負担金：1,232,817 千円 合計：1,248,533 千円

内容の変更について

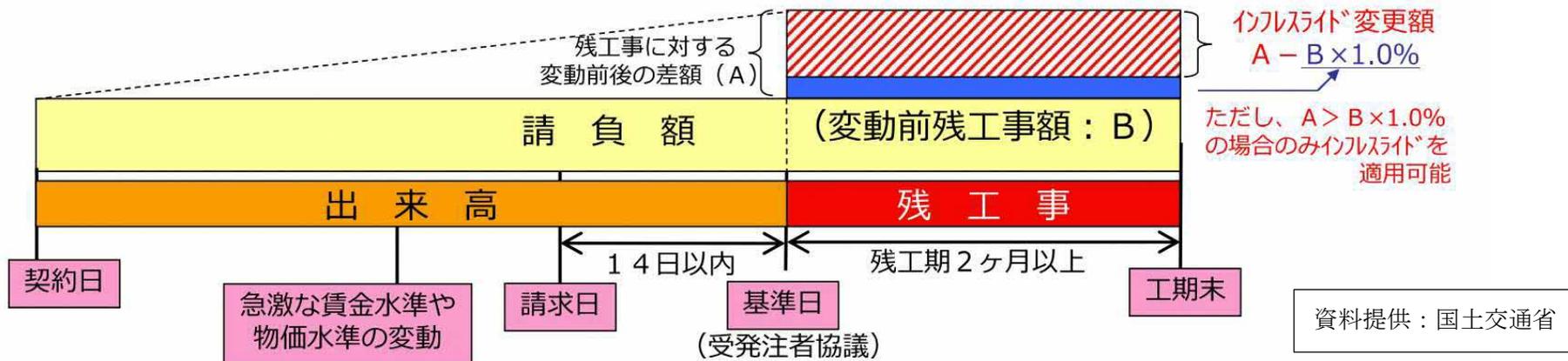
①DB事業におけるインフレスライドの適用

工期内の急激なインフレーションを根拠に、請負代金の変更を請求することができるインフレスライドについて、令和6年(2024年)6月に事業者から請求がありました。事業者とは現在、概ね20パーセントで協議を進めているところです。

工期内の予期できない特別の事情による、急激なインフレ等に対応

工事請負契約書 第25条第6項 (インフレスライド条項)

6 予期することのできない特別の事情により、工期内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、請負代金額が著しく不相当となったときは、発注者又は受注者は、前各項の定めにかかわらず、請負代金額の変更を請求することができる。



②敷地西側法面の改修工事設計の追加

法面調査の結果、予想以上に排水施設等の破損が散見されたため、改修工事の設計が必要となり追加するものです。

工事の進捗状況について

1 工区 基礎配筋、型枠施工中



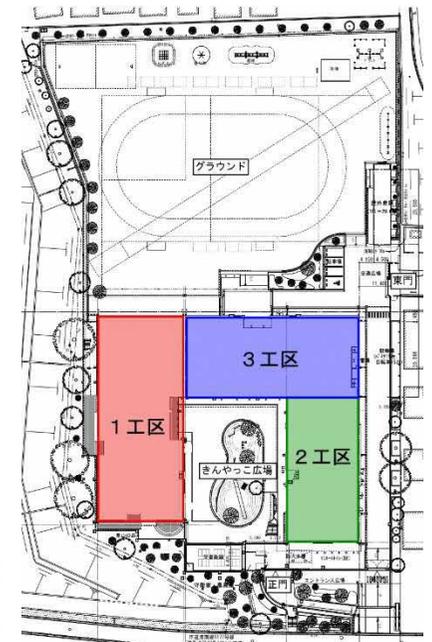
2 工区 コンクリート打設
型枠脱型



3 工区 基礎配筋施工中



敷地全景写真



NON SCALE